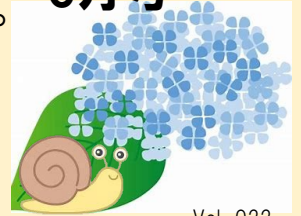


昭和肥料ニュース

FAX版



Vol. 022

肥料価格上昇！今求められる「技」とは

原料、運賃、為替等の変動に起因し肥料価格が上昇しています。とは言え安易な減肥は収量低下に繋がるため、作物への必要量を見極め「無駄なく施用する技」が今後益々求められます。

「無駄なく」「効率よく」吸わせるために

堆肥等有機物の連用畑では、投入した年以降に効いてくる養分（特に窒素）が豊富なため、減肥しても作物の減収量は少ない傾向にあり、土壌診断結果に従って充足している肥料成分は減肥することが可能です。

一方、地力の低い圃場では、減肥＝減収となりやすく、肥料コストを抑えることは難しくなります。

減肥する際には、貯まった肥料成分を効率よく利用する工夫が必要です。以下、大きく3つに分けられます。

①利用率UP = 作物が必要な時に、必要な量だけを供給する

・・・作物の吸収特性に合った被覆肥料、こまめな追肥、局所施肥

②吸収率UP = 根の活力を高め、根張りを良くする

・・・土壌酸度の調整、ミネラル分の補給、団粒構造となる土づくり

③再利用率UP = 貯まった肥料成分を吸収されやすい状態に変える

・・・土壌酸度の調整、微生物活性化資材利用、緑肥利用

土づくり肥料は、一見、コストが上がるように感じられますが、上記②や③の効果があり、むしろ作物栽培の収支が良くなったとの声も多数いただいております。儲かる農業を実現するためには、「肥料を減らす」のではなく、「肥料を活かす」ことを是非お考え下さい！！

スタッフ通信

弊社スタッフの近況や
つぶやきをご紹介します♪

生産部の室井工場長に聞いてみました！

今年は寒くて水稻の分けつがイマイチとのこと。大丈夫ですか？と聞くと「僕は土づくりしてあるから大丈夫」と自信ありげな様子。この時期は水管理を理由に早く帰っていく弊社工場長でした。



昭和 ニューエース

長効きの酸度矯正力と
けい酸&各種ミネラル

これからの畑作物へも
好適な総合土づくり肥料、
石灰からの切り替え提案で
減肥のお供に最適です！



ホームページにも来てね！

HPアドレス <https://showa-f.co.jp>